

筑前町議会だより

くづえん

特集

常任委員会報告 P6

議員定数削減しました P2

どげん使うと？28年度予算 P4

ここが聞きたい 一般質問 P9

2016.May
CHIKUZEN
GIKAI DAYORI

●編集発行
筑前町議会広報特別委員会
電話 0946-42-6622

第42号

2016.5

年4回発行
5月・8月・11月・2月



3月定例会

3月3日から18日まで16日間の日程で開催。
 発議2件・諮問1件・同意2件・承認1件・議案28件が
 提案され、審議の結果、原案のとおり可決した。

議員発議

議員定数2名減!!

社会環境の変化に鑑み、議員自ら身を律し、議会の役割を更に充実し全うする決意から、議員定数を16名から14名に削減する。

賛成討論



栗野 議員

時代の変化や社会環境の変化を的確に反映させた議員定数にすべき。



山本 議員

全国的にも、近隣議会も削減している。議員自ら身を切る努力が必要。



木村 議員

行政のスリム化のために議員自ら身を切ることが町民の理解を得ると考える。

反対討論



田口 議員

民意が届きにくくなる。広く議会を開き、万機公論に決すべし。



梅田 議員

女性が議員に立候補しにくくなる。民意を幅広く汲み取ることに支障が出る。



河内 議員

前期議会で審議が尽くされ、16名を維持すると決まっていた。16名は多い人数ではない。

条例

筑前町行政不服審査会条例の制定

行政不服審査法に基づき、筑前町行政不服審査会の組織・運営について定める。委員は3名。任期は2年。弁護士等に委嘱。

子ども医療費支給に関する条例の一部改正

筑前町は、通院の助成を小学6年生までに引き上げる。(入院の助成は、今までどおり中学3年生まで) 平成28年10月1日から実施。

※そのほか、条例が6件ありました。
 8ページの賛否をご覧ください。

人事

固定資産評価審査委員

焼山 康弘さん (曾根田区)

人権擁護委員

後藤千代香さん (森山区)

教育委員

佐藤 純子さん (三箇山区)

「野の花学園・第二野の花学園を退職し、教育関係の委員を4年間務めました。この実績を活かし、筑前町の教育の発展のために貢献できればと思っています。」

3月一般会計補正予算

2億9656万円を増額し、総額131億1171万円

補正予算の主なもの

減額補正	増額補正
<p>県介護保険広域連合事業 3362万円</p>	<p>多目的運動公園整備事業 1億9546万円</p>
<p>町営住宅建替・改修事業 3187万円</p>	<p>財政調整基金積立 1億5439万円</p>
<p>農業基盤整備促進事業 2621万円</p>	<p>国保特別会計繰出金 1億2391万円</p>

その他

国民健康保険事業特別会計…………… 1億3519万円減額
 公共下水道事業特別会計…………… 1787万円減額



平成28年度 予算を問う

平成28年度一般会計および特別会計の予算審査特別委員会を田中政浩 委員長のもと、2日間の日程(3月15～16日)で行った。

一般会計予算総額132億2607万円(前年度比9.3%増)

主なもの	
<p>民間保育所創設補助 西部地区に新たに保育所を建設する。国の補助は1億1296万円。</p>	<p>1億2708万円</p>
<p>三輪中学校給食調理室改修事業 ウェット方式からドライ方式に改修する。あわせてランチルームの照明をLEDに交換する。</p>	<p>1億2890万円</p>
<p>大刀洗平和記念館増築等事業 200人規模の多目的室を増築し、展示スペースも拡大する。</p>	<p>2億1739万円</p>
<p>地域おこし協力隊事業 都市圏の若者が筑前町に移住し、町の良さを発信する事業。</p>	<p>1473万円</p>
<p>工業用地造成事業特別会計繰出金</p>	<p>2億9372万円</p>
<p>企業誘致関連道路整備事業</p>	<p>2億1832万円</p>

使うと?

度予算

176項目にわたった。



平和への祈り

問 大刀洗平和記念館の増設に、トイレの計画はないのか。

答 検討したが、展示を見る人の動きを考え、トイレは増設せず、既存施設で対応する。
(企画課長)

問 大刀洗記念館の展示委託料が非常に高いが。

答 展示内容が、シンボル展示・壁面展示・実物展示という極めて専門的な内容等で、必要な金額。
(企画課長)

子どもの未来のために

問 保育所には、28年度は全員入所できるのか。

答 全員、入所できる状況になっている。
(子ども課長)

問 三輪中学校の給食調理改修工事は、今の施設を使って改修を行うのか。

答 一部増築を行い、ドライ方式に変える。
(教育課長)

問 若年のインフルエンザ予防接種の助成が変更されているが。

答 医療機関ごとに予防接種の料金が違うため助成限度額を設ける。
(健康課長)

問 不妊治療の助成を町でも実施しただろうか。

答 不妊治療は増えてくると思うので、検討していく。
(健康課長)

問 マイクロバスの運行業務費がシルバー人材センターから民間委託に変わり、増額されているが。

答 費用負担は大きいですが、町の行事やスポーツ少年団等の利用者のために続けていきたい。
(財政課長)

人にやさしい福祉を

問 シルバー人材センターの補助金が減額され、管理運営が厳しくなるのでは。

答 経営状況が改善されている。基本的に委託事業を増やして、収益を上げていただく方針。
(福祉課長)

きめ細かな窓口サービス

問 5年間で嘱託職員の専門職を契約解除された人が他の市町村で活躍している。専門職の嘱託職員の任用期限を考えたらどうか。

答 活躍されている実態は把握しているが、他の市町村からも筑前町に來られたりして活躍している。近隣の市町村を調査し、検討したい。
(総務課長)

問 人材派遣委託料で職員が3名増える。嘱託職員から人材派遣会社に委託する理由は。

答 窓口業務の民間委託導入の検証期間中であり、嘱託職員の雇用期限等を考慮すると、人材派遣で対応することが望ましいため。
(住民課長)

安心・安全なまちに

問 空き家対策の実態調査は委託するのか。

答 民間の専門会社に委託するが、調査では、区長などにも協力を得ながら進めたい。
(総務課長)

問 防災無線保守点検委託料は、毎年必要なのか。

答 防災無線の委託料は、毎年かかる費用で、この中にはJアラート(全国瞬時警報システム)の保守点検も含まれている。
(環境防災課長)

問 三並・篠隈線の街路樹剪定業務委託料は、毎年必要なのか。

答 植樹祭のときに植えられたナンキンハゼを2年に一度、剪定している。
(建設課長)

問 公園長寿命化計画策定委託料は高額だが、説明を。

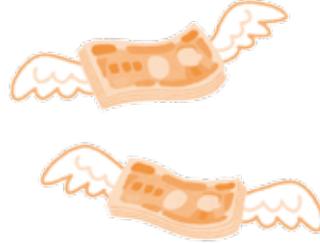
答 公園長寿命化計画を策定して、施設改善が必要なところは補助を受けながら整備に取り組んでいる。
(都市計画課長)

どげん

平成 28 年

予算に対する議員の質問は、その一部を掲載。

お金を



住みたいまちに

問 町営住宅跡地の活用は、どのように考えているか。

答 公売をしていけるものはしていき、住宅地に活用する等で人口増につなげていけばと考えている。

(財政課長)

新しいシンボル 多目的運動公園

問 多目的運動公園の委託料は2千万円と聞いたが今後は。

答 来年度、野球場が完成したら、管理業務委託も含めて3千300万円程度だと考えている。(都市計画課長)

問 多目的運動公園の管理業務委託料は、1千万円計上があるが内容を。

答 2名が常駐。夏休みは、1名増員があり得る。シルバー人材センターからの見積もりでは、事務費を含めて950万円。(生涯学習課長)

豊かな農林業のために

問 農地・水保全管理支払交付金、1億5千910万4千円を計上しているが、補助金の内容は。

答 交付金の内容については、昨年と同様で、農地維持支払が田反当3千円、資源向上支払(長寿命化)が田反当4千400円。(農林商工課長)

問 中山間地域には改良が必要な、未舗装道路が多いのか。

答 中山間地域には、まだ相当数の距離があり、緊急性のある場所から工事を進めていく。(農林商工課長)

歳入(収入)を確保せよ

問 自主財源と依存財源の比率は。

答 自主財源が56億3千800万円(42.6%)、依存財源が75億8千700万円(57.4%)、臨時財政対策債を4億ほど見込んでいる。(財政課長)

問 基金繰入金が、8億4千万円ほど増えているが主な要因は。

答 工業用地造成事業特別会計への繰入金や繰上償還の増額、および財政調整基金が増額になっている。(財政課長)

国民健康保険事業 特別会計

問 法定外の繰り入れは行わないのか。

答 当初から歳入不足はわかっているが、決算状況を見て行う。(健康課長)

後期高齢者医療 特別会計

問 何人の後期高齢者に短期保険証を渡しているのか。

答 28名に渡している。(健康課長)

住宅新築資金等貸付事業 特別会計

問 住宅貸付資金の最終年度が迫っている。未返済額は、どれくらいあるのか。

答 件数は78件。金額は1億6千400万円。(入権・同和対策室長)

農業集落排水事業 特別会計

問 使用料および手数料の滞納金額・件数は。

答 使用料の滞納繰越分451万6千円。公共下水道とあわせて500件ほど。(上下水道課長)

水道事業会計

問 28年度の給水戸数は。

答 昨年度の給水戸数は4千100戸で、本年度350戸増を見込んでいる。(上下水道課長)

活動を報告します

総務常任委員会

地域住民と町との懸け橋に努めたい



こんなことを
しました

- ・所管課と年度計画について協議
- ・ちくちゃんバスに試乗調査
- ・町有財産(町営住宅跡地等)の視察



これからの
課題

- ・人口減少にともなう空家対策
- ・町有地の公売推進
- ・税金の滞納対策
- ・随時、所管課との協議

文教厚生常任委員会

未来の筑前町を担う子どもたちのために



こんなことを
しました

- ・教育委員との意見交換会
- ・小学校、中学校訪問
- ・民生・児童委員(役員)との意見交換会
- ・12月定例会において、文教厚生常任委員会として、子ども議会の開催を一般質問で提案
- ・町PTA連合会との意見交換会



これからの
課題

- ・各種団体との意見交換会
- ・各小中学校の現場の実状を知るために教職員との意見交換会を検討

27年度の常任委員会

産業建設常任委員会

筑前町の未来にむかって



こんなことを
しました

- ・所管課と協議し、課題を共有
- ・適切な道路計画を検証、推進
- ・商工会との意見交換会



これからの
課題

- ・企業誘致推進
- ・耕作放棄地対策
- ・掩体壕保存整備推進
- ・(久留米・筑紫野線) 県道53号線
4車線化工事推進
- ・自歩道設置工事推進

～こんなこともやっています～

議会活動



議会タブレット化検討視察研修
(議会活性化検討委員会)

10月2日(金)嘉麻市議会、11月16日(月)篠栗町議会において、議会にタブレットを導入した場合(紙の資料をなくし、タブレット端末を使用)の利用状況や経費がいくらかかるのかなどの視察研修を行いました。今後も、さらなる研究を行い、議会活性化の取り組みを進めます。

～ようこそ筑前町へ～

議員視察

自分の町をよくするためには、先進地に学ぶのが一番。ということで、筑前町のいいところを学ぶために、福岡県内外からたくさんの議員が視察されています。

※27年度は6団体、のべ50人が来町。

年月日	視察目的	来庁者	人数
28.1.27	議会基本条例、議会活性化の取り組み	熊本県菊陽町議会運営委員会	7人
28.2.15	議会基本条例、議会活性化の取り組み	長崎県 <small>とき たちょう</small> 時津町議会運営委員会	9人

各議員の賛否

平成28年3月定例会

区分	審議結果	議員名 議案名	議員名														
			深野良二	田口讓司	横山善美	山本一洋	奥村忠義	木村博文	石丸時次郎	栗野光雄	山本久矢	川上康男	福本秀昭	梅田美代子	一木哲美	河内直子	田中政浩
人事	同意	筑前町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町教育委員会委員の任命につき同意を求めること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決	可決	専決処分を報告し、承認を求めることについて(筑前町立各小学校電子黒板購入物品売買契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
条例	可決	筑前町行政不服審査会条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		筑前町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		筑前町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		筑前町ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		筑前町消費生活センター条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		筑前町分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
補正予算	可決	平成27年度筑前町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		平成27年度筑前町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		平成27年度筑前町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		平成27年度筑前町水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		平成27年度筑前町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
当初予算	認定	平成28年度筑前町一般会計予算	(反対討論)河内:部落解放同盟への補助金は町民の理解を得られない。 (賛成討論)深野:差別をなくすために町とともに啓発や協力に取り組んでいる。														
		平成28年度筑前町国民健康保険事業特別会計予算	(反対討論)河内:保険者支援金は、高すぎる国保税の引き下げに使うべき。 (賛成討論)木村:国保は健康の維持増進に役立っており、予算は適正だ。														
		平成28年度筑前町後期高齢者医療特別会計予算	(反対討論)河内:元の老人保健制度に戻すべき。制度そのものに反対。 (賛成討論)木村:保険料の引き下げと医療費適正化対策があり、適正だ。														
		平成28年度筑前町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	(反対討論)河内:債務が残っており、予算は元利収入に見合っていない。 (賛成討論)山本一洋:償還金の受け皿として必要な会計予算である。														
		平成28年度筑前町農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		平成28年度筑前町公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		平成28年度筑前町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		平成28年度筑前町工業用地造成事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		その他	可決	町道の路線認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				町道の路線廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道の路線変更	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
筑前町と(個人名)氏との私有地埋設排水管の撤去に関する調停案受諾	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
発議	可決	筑前町議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定	反対討論 賛成討論は、2Pをご覧ください。														
		町長の専決処分事項の指定についての一部を改正する議決の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長 矢野 勉は、賛否同数以外採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、退は退席



3月定例会

一般質問

町政を問う

ここが聞きたい!

3月議会では、12人の議員から25件の一般質問が行われ、町政全般について2日間にわたり活発な議論が展開されました。

なお、全文記録（会議録）については、筑前町ホームページに掲載しますので、ご覧ください。

※一般質問に関する記事は、質問者自身で作成しています。

筑前町議会

検索



ページ	質問の内容	質問議員
10	1. 教育問題	石丸 時次郎
10	1. 地方創生 2. 通学「見守り」 3. 公園・庁舎周りの管理	福本 秀昭
11	1. 同和問題 2. 貧困の負の連鎖をたちきるための施策	深野 良二
11	1. 大刀洗平和記念館の管理運営の現状と今後の対策 2. 指定管理者制度の導入	川上 康男
12	1. 子どもの貧困対策 2. 健康と施設	奥村 忠義
12	1. 青少年リーダー育成	山本 久矢
13	1. 学校教育 2. 安心・安全の取り組み	梅田 美代子
13	1. 良好な地域づくり	木村 博文
14	1. 交流人口増加に向けた取り組み 2. 忠魂碑・忠霊塔の整備 3. 筑前町における人権教育のあり方	山本 一洋
14	1. 成人のひきこもり 2. 消防団 3. 低圧ルーム設置	栗野 光雄
15	1. 暮らしに関わる問題 2. 子ども達に関わる問題 3. 行政に関わる問題	河内 直子
15	1. 安心・安全な町づくり 2. 県道77号筑紫野三輪線	一木 哲美



石丸時次郎 議員

新教育委員会制度の充実を図れ

石丸 今回の制度改正により、教育行政の政治的中立性が懸念されるが。
町長 基本的には従来どおり。首長に関する権限である予算、条例などは別として、教育委員会の権限に関する事項は、教育委員会の責任において執行する。
石丸 今回、町長には教育の振興に関する総合的な施策の大綱策定が義務付けられた。公教育に対する町長の考えは。
町長 公教育は、すべての子どもたちが家庭環境や経済環境にかかわらず各個人の能力を伸ばし、社会の形成者としての基本的な資質を養うことを目的としている。本町では、学習環境を整備し、時代に即した教育内容に努めることが重要と考える。

教育行政の政治的中立性を

制度の活用で万全を期す

権限集中による

弊害対策は

石丸 今回、教育委員長と教育長を1本化した新教育長の設置に伴い、権限集中の弊害も懸念されるが、対策は。
教育長 新教育長は、こ

れまで以上に大きな権限を有することから、委任された事務の管理、執行状況に関し報告しなければならぬ。制度的には、教育委員会による教育長へのチェック機能を設けている。



別れ...そして新たな旅立ちへ

成果を

どう評価したのか

福本 地方創生は全国横並びの事業展開が図られている。地方人口の減少とともに過疎化が進み、廃村や廃集落が進行し、不安と動揺を誘ったと思う。本町の総合戦略は26年度補正で取り組み、成果をどう評価したのか。
総務課長 消費喚起事業でプレミアム付きの商品券発行、事業額1億6千880万円。子育て応援券の交付事業については1千171世帯、1千637人に交付した。住宅リフォーム補助は89件の申請を受けた。定住促進事業としてラジオ体操参加54組、その他新聞広告、ラジオ番組等のPR事業活動を行い成果はあった。
福本 5年間の期限付き中期計画のハッピープランは、果たして達成の見通しはあるのか。
総務課長 当然実行率は



福本秀昭 議員

100%を目指している。平成31年度が最終年度で、既に具体的取り組みを開始している。重要施策であるハッピープランは人材、知恵、予算を優先的に投入し、各事業の数値目標達成にむけ強力に推進する。

通学区域の見直しを

福本 県立高等学校の学区制度の問題を、今後の総合教育会議に生かしていきたい。ただきたい。生徒や保護者の高校選択に要望が高まる中で、国の規制緩和の動きとあいまって急速に通学区域の見直しが行われてきた。行きたい高校に進学できるよう、福岡県教育委員会を動かして

は。
町長 町に決定権はない。47都道府県では21都県が1学区制である。九州では宮崎、佐賀県が1学区制で、福岡県は13学区制となっている。今後段階的に隣接地域へ、一定の入学枠確保等に関係機関へ要望していく。



小郡高等学校への進学を

総合戦略の事業達成は

できるのか

実行率100%を目指している



深野良二 議員

同和行政の

成果と課題は

深野 「同和对策審議会（以下、同対審）」答申が出されてから、50年が過ぎた。これまでの同和行政の成果と今後の課題は。

町長 成果は、同和地区内と地区外との生活実態面での格差が相当程度解消されていること。課題は、依然として差別事件の現実があり、差別意識が解消されていないこと。そのために、町においても差別解消にむけて、教育・啓発を進めることが重要である。
深野 「同対審」答申の職員研修をどのように実施しているのか。
人権・同和对策室長 町では、行政職員人権同和問題研修推進会議を設置している。今後も、「筑前町差別をなくし人権を守る条例」に基づき、各種研修の実施に努めている。

さらなる

人権・同和行政を求めて

差別解消にむけて教育・啓発を進める

深野 筑前町人権教育啓発基本指針や実施計画を広報や町のホームページに掲載してはどうか。
人権・同和对策室長 町のホームページに、基本指針の内容、実施計画書を掲載する。

学習塾費の

収入認定除外は

深野 生活保護受給世帯の子どもの学習塾費の収入認定除外は

入認定の除外について、当事者等に周知したのか。
福祉課長 生活保護の所管は県である。町は保護申請書の事務となつているために、窓口で生活保護の相談を受け、対象になる場合は可能な範囲で説明をしていく。

生活困窮者自立支援法の

学習支援は

深野 生活困窮者自立支援法の子どもの学習支援事業の実態把握は出来ているのか。

こども課長 町内1か所に教室を開設し、週1回、2時間程度で学習支援を行なっている。



「差別のない社会」を呼びかける懸垂幕

平和記念館管理運営の今後の対策は

川上 平成31年入館者目標15万人達成にむけての強化策は。

企画課長 魅力的な企画展、平和推進事業の実施。多様なサービスに対応できる専門知識を持った職員を育て、顧客満足度を高めていく。

川上 収支バランスの今後の考えは。

企画課長 平和の大切さを発信する施設。しかし、今後も収支バランスに留意し、魅力ある平和記念館事業を展開していく。

川上 2億800万円をかけた、記念館を増築するが、その特徴は。

企画課長 特別攻撃隊をテーマに常設展示を補強・充実し、心に深く響くような展示室を考えている。また、200人収容できる多目的室を設け、中高修学旅行生に効率的な学習をしていただく。



川上康男 議員

川上 記念館周辺は、電柱・信号機・看板等わかりづらい。レトロステーションも含め周辺整備の考えは。

企画課長 近日中にサインや路面表示等で、わかりやすい施設整備を計画している。レトロステーションとの関連については、今後の課題として引き続き検討していく。

川上 掩体壕の保存計画があるが、周辺の町道拡幅、駐車場設置の考えは。

町長 貴重な戦跡であり、今後50年・100年それ以上継承すべき財産である。所有者・地権者の方々と相談しながら、できる限り保全、活用していきたい。



視察が絶えない掩体壕

企画課長 この施設の設置目的を継続的に、かつ効果的に達成するためには、町の意向を的確に、きめ細やかに施設の管理運営に反映できることが重要で、慎重な検討が必要。

町内に眠る戦跡 掩体壕保存計画の考えは

貴重な戦跡であり

継承すべき財産である



奥村忠義 議員

生活安全のための
経済的支援を

奥村 貧困対策推進で、県施策の86事業の中に本町で活用できる事業はないか。

こども課長 教育・生活・経済・保護者への就業支援など、状況に応じた支援を行う。

奥村 県が重点施策として掲げた、幼児期からの一貫性のある支援が必要と考えるが。

こども課長 保育所では、基本的な生活習慣の形成・集団生活のルール・社会性や人権意識を育てる保育を心掛けている。

子どもの居場所
づくりを行政で

奥村 誰もが参加でき、子ども達が集う場所として、子ども食堂の設置を。

町長 町としても、できる限りの支援を考えているが、子ども食堂に関し

こども食堂の設置を

調査・研究の期間を設けたい

では調査、研究の期間を設けたい。

グセンターの老朽化に伴う設備改善と、借地問題については。

町長 土地の買い取りについては、担当課を窓口として協議を行っている。その後修繕を行う。

奥村 三輪小学校・東小田小学校グラウンドの水はげが悪いと、不満が出ているが。

教育課長 学校のグラウンドの排水が悪いのは、把握している。今後、優先順位を精査し、計画したいと考えている。

奥村 健康面を考慮し、PM2.5等、有害物質の混ざったほこりを抑えるために、グラウンドに散水設備を設置しては。

教育課長 子どもの健康・安全面を考えてはいるが、まだそこまで至っていない。



施設の有効活用を

奥村 温水プール付きで高齢者もできるトレーニングジムを開設しては。

生涯学習課長 高齢者の健康維持や施設の有効活用については現在も課題としてとらえているが、温水プールを設置する計画はない。

奥村 農業者トレーニン

少年の船に代わる
取り組みを

山本 少年の船事業は、地域の青少年リーダーの育成を図る目的だが現在は事業が終了しているがなぜか。

生涯学習課長 指導員や参加者の確保が難しく、参加費の負担も大きいことで、平成24年度で終了した。

山本 校区を超えて、少年の船に変わるような全体的な取り組みが出来るか。

生涯学習課長 小学校6年生交流会を実施している。年に2回開催して、校区を超えた交流と団体生活の中での役割と責任や、周囲と協力することの大切さを学ぶ機会となっている。

山本 通学合宿の現在の状況を。

生涯学習課長 自治公民館主催の通学合宿の開催を目標に取り組んでい

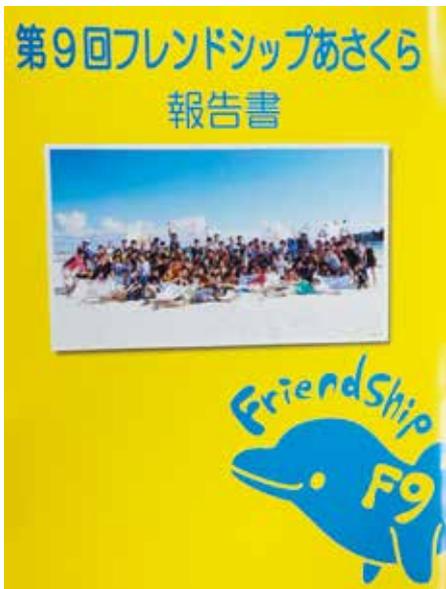


山本久矢 議員

る。具体的に27年度は、9月に依井公民館、11月に二公民館で実施をした。 **山本** 学校、PTA、行政に呼びかけて、多くの地域で開催が出来るように努力してもらいたい。



緑 君はひとりじゃない 仲間がそばにいる



青少年リーダー育成の充実を

通学合宿で体験活動を充実させる



梅田美代子 議員

英検3級取得の

現状と具体策は

梅田 英検3級の現状は。総合戦略の平成31年度英検3級取得者5割以上達成に向け28年度からすぐに取り組むべき。経済的困窮家庭の子どもへの検定料等の助成を。

教育課長 現在、授業のみで検定に向けた取り組みは実施していない。中学3年時の取得者26年度16.6%、27年度12%、うち塾など37%。予算が付けば早急にALTを増員したいし検定料も助成したい。

教育長 日常的に聞き慣れることが3級取得には重要。早期に5割達成に向け取り組む。本年度はスピーチコンテストの拡充や中学校の定時放送の一部を英語で流す。

梅田 ホームステイ等異文化体験の取り組みは。

教育長 ホームステイ疑似体験や留学生交流を計画している。

地方創生と

グローバル教育は一体

戦力プランに掲げているので

積極的に支援したい



グローバルな人材育成をめざす英語授業

できる。

教育長 県でも「がん教育」モデル事業が実施されている。国、県の動向を注視し推進したい。

中学3年生まで通院医療費助成の拡充を

梅田 県が今年10月から入院・通院医療費助成を小学6年生まで拡充することを受け、筑前町では中学3年生まで拡充していただきたい。

町長 市町村の負担も伴うので、まずはこのまま行きたい。

コミュニティ

AED設置を

梅田 学校、公共施設内のAEDは夜間等緊急時に使用できない。コミュニティへの設置協力をお願いできないか。

健康課長 先進地の取り組みを調査したい。

区長の負担軽減を

木村 本来の職務にあわせて、健康づくりや福祉関係、学校教育関係の参加依頼等で、区長が大きな多忙感を持つてあるが、どのようにとらえているか。

総務課長 行政区の規模等で異なるので一概には言えないが、多忙感を抱いてある方もいる。町から自治区の運営方法の情報提供や、研修会を開催して、スムーズな運営ができる組織づくりを図っていく事でも、区長の負担は軽減できる。

木村 コミュニティ組織で、区の仕事を受けて持たないか。

総務課長 将来的に住民ニーズの多様化等が予想され、区長への業務負担が集中する可能性が高い。コミュニティ組織で区長の負担軽減が図れるが研究する必要がある。



木村博文 議員



区長会の新体制スタート

業地域は不整合性が生じていると認識しているが、何か対策は。

都市計画課長 用途を変えると既存不適合建築物も発生し、権利侵害にも及び慎重を期さなければならぬので、現在は具体的な取り組みはしていない。

木村 地域と連携した都市計画の取り組みを。都市計画課長 地域住民が主役の町づくり協議会等の組織を構築する必要がある。

木村 現状に合った都市計画の見直しをするべきでは。

西部地区の良好な土地活用を

木村 保育園新設計画では、適正な道路の計画が出来ているか。

建設課長 現在、計画はない。開設の状況を見ながら拡幅工事等の検討をしていく。

木村 町は、西部の準工

行政区長の仕事が多すぎでは

協議して取り組んでいく



山本一洋 議員

大己貴神社・目配山の観光ルートの環境づくりを

山本 大己貴神社を町としてどのようにとらえているか。

町長 歴史的な神社であるので、大事に育てていきたい。また、観光資源としても活用したい。

山本 歴史探訪や健康ブームにより、大己貴神社参拝や目配山登山者が



観光のメインとして活用を

山本 今後は、関係者の思いを十分聞いていただきながら、検

観光歴史資源を活用して 交流人口の増加を

地元とも十分協議したい

増えてきている。駐車場の増設とサインや看板の設置を。

企画課長 地元とも十分協議をしながら、総合的に考えていきたい。

山本 地域の魅力を積極的にアピールするためにも、是非とも地元との協議をしてほしい。

大刀洗平和記念館に 忠霊塔・忠魂碑の 代替施設を

山本 平和発信の拠点である大刀洗平和記念館に忠霊塔・忠魂碑の代替施設の設置の検討を。

企画課長 遺族会員の高齢化が進んでいるのは承知しているが、当面はこのままで行きたい。

分団員の定数は

栗野 現在町には七分団があるが、各分団の団員数は確保できているのか。

環境防災課長 分団により2〜10人定数を下回っている状況。団員確保には幹部を中心に早期訪問勧誘を行っている。昼間の火災にはすべての分団が出動し、消火作業に必要な団員の確保はできている。

成人のひきこもり 実態調査は

栗野 現在、成人のひきこもりが増えているが、町では実態調査は行ったのか。

健康課長 町では行っていない。プライバシーの問題もあり慎重に行う必要がある。

栗野 本人や家族が相談しやすくするため、課内に専門員、並びに相談員を設置してはどうか。

健康課長 リーフレットを作成し、全世帯に配布



栗野光雄 議員



整然とした規律正しい入退団式

し相談窓口の周知、広報を十分行い相談支援事業の充実に努めていきたい。

退職金制度の 見直しは

栗野 現在消防団員の在職年数が短いと聞いている。在団3年間で退職金を支給できないのか。

環境防災課長 昨年増額改定をしており、貢献年数を最低5年としている

低圧ルーム設置を

栗野 血流が良くなり健康にいい低圧ルームをめぐばり館に設置してはどうか。

副町長 調査の結果効果はあるようだが、高価のため、もうすこし調査が必要である。

消防団員の確保は

必要な団員の確保はできている



河内直子 議員

地方交付税にトップランナー方式を導入

河内 この方式は、財源保障の切り下げにつながり、地方交付税本来の趣旨に反する。見解は。

町長 現行制度では基本的に反対であり、趣旨に反すると認識している。

ペナルティ廃止で子ども医療費無料の拡充を

河内 国保のペナルティが廃止になれば、さらなる拡充が可能と考えるが見解は。

健康課長 近隣自治体の状況を調査しながら、さらに検討を進めていきたい。

国保支援金で国保税の引き下げを

河内 支援金5千370万円は、国保税の引き下げに使すべき。見解は。

健康課長 国保会計全体に対する支援の制度と考えている。

トップランナー方式に反対の声を

町村会等を通じて要望をしていきたい



国政にモノ申す

町長 国からの補助金増額についても要望していきたい。

新総合事業で多様なサービスは可能か

河内 先行自治体では現行のサービスのみ。多様なサービスの提供は可能か。

福祉課長 専門的なサービスが必要なケースは現行のサービスを実施。

河内 ボランティアアセンダーとのような連携を考えているのか。

企画課長 センターが対応する内容には、そぐわないかと思う。

PTA会費も就学援助で

河内 国の支給項目にPTA会費がある。町も支給すべきでは。

教育課長 町の財政は、ひっ迫しており、現時点での支給については、慎重にならざるを得ないと考える。

子ども達の安全確保を

一木 昨年6月6日に県道77号筑紫野三輪線が全線開通した。交通量は、1日当たり5千400台が全線開通後3割増加し7千200台程になった。大型車も増加し、通学路の安全確保がさらに求められる。対策として三並小学校通学路、曾根田交差点から三並郵便局前カーブの所、畑嶋公民館の間、車道と歩道の間にガードパイプの設置を求める。

町長 いろいろな課題があり77号線も要望活動が必要。歩道について、県土整備事務所に要望を伝える。

感應式信号設置を

一木 間片交差点は車の通り抜けが安全にできない。感應式信号の設置・前後道路幅員拡張を求めらる。

町長 技術的に困難な場所、危険度が高い。住民の要望も高いことは十分。



一木哲美 議員



三並小の通学路は危険

バスへ行けるように接続を要望した。この大事業を実現するには県及び那珂県土整備事務所へ要望書を提出、継続的な事業の推進をはかるべきだ。

町長 当然この問題は起こってくることで予想された。筑紫野市長に面会しお願いをした。折にも市長は担当課長、県の課長に、ぜひともこれをお願いしたいと指示・要望活動をしていただいた。要望書は現段階では控えるが、お願いをしていく。

冷水パイプ接続を

一木 2月5日筑紫野三輪線期成会解散総会が開催され、県・那珂県土整備事務所へ、筑紫野三輪線から直接冷水200号パイ

通学路にガードパイプ設置を

県土整備事務所へ伝える

傍聴 をしての感想

初めての議会傍聴で、他人事みたいに思っていた町政、勉強になった。議員定数の件ですが、議員が多ければいい政治ができるとは限らない。議員の努力次第で活力ある町になることを期待したい。

(K・Mさん)

初めての傍聴でした。町の進み方を目の当たりにして、勉強になりました。知っている



新規採用職員も傍聴しました

3月定例会の傍聴者数は過去最高の72人でした。傍聴はどなたでもできます。多くの傍聴をお待ちしています。

傍聴へ
どうぞ!

平成28年 6月定例会(予定)

- 開会
6月 9日(木) 10:00~
- 一般質問
6月13日(月) 10:00~
~15日(水) //
- 閉会
6月16日(木) 14:00~

※会期予定は5月27日の議会運営委員会にて確定のため、変更する場合があります。

vol.12 街角 TOPICS

下高場

こうのとりが運動公園に

広報ちくぜんで紹介された「こうのとり」が多目的運動公園にしばらく住み着いていました。

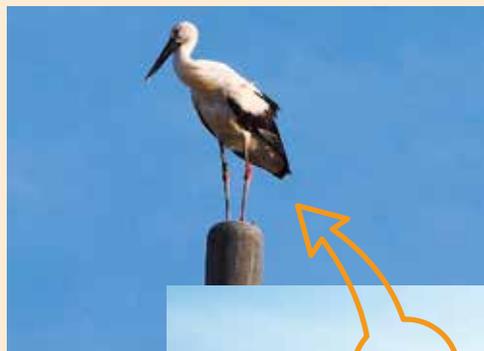
「兵庫県立こうのとり郷公園」に問い合わせると、「足環の色の組み合わせ「右脚：黒緑、左脚：赤赤」をつけたJ・0112という昨年の4月生まれのおスの個体になります」とのことでした。

今年の1月4日に朝倉郡内で確認され、2月17

日に運動公園に飛来し、そのまま3月24日頃までほとんど毎日確認しました。

残念ながらオス一羽だけの飛来でしたが、つがいでの飛来を期待しましょう。九州の他地区での目撃情報も寄せられていますよ。町民の方々に幸福が訪れますように…

(Y・Y)



編集後記

春は別れがあり、様々な新しい出会いもあります。

春一番は、春の訪れを知らせる風。

春二番は、

春の到来を告げる風。

春三番は、

春真っ盛り、綺麗な花が咲いているよと、教えています。

「春四番を知っていますか」

花が散り種が落ち、また来年逢いましょうと、別れを告げ、一年後の出会いを約束する風だそうです。

もっともっと、綺麗になって…。

(奥村 忠義)



発行責任者

議長 矢野 勉

議会広報特別委員会

- 委員長 木村 博文
- 副委員長 深野 良二
- 委員 田口 譲司
- 委員 横山 善美
- 委員 奥村 忠義
- 委員 山本 久矢